



鈴小だより 30年度3月

神戸市立鈴蘭台小学校 <http://www2.kobe-c.ed.jp/szr-es/>

「一年間ありがとうございました。」

冬季野外活動はケガや病気もなく無事に終わることができました。これも保護者の皆様が子供たちの健康に十分配慮していただいたおかげと感謝しています。初日は、初めてスキーブーツを履いたりスキー板をはめたりする子供も多く、足が痛かったりスキー板が装着できなかつたりと大変苦労していました。スキーのコーチのあたたかい指導があったものの、やはり子供の学習能力はすごいもので、2日目には山の間地点からすいすいと滑ることができる子供も多くなりました。苦手意識をもっていた子供たちも、最終日には克服できたことで、満足げな顔をしていました。夜のお楽しみ会(スタンプ大会)では役者顔負けの名演技。大いに笑わせてもらいました。

先日の最後の授業参観・懇談会には、たくさんの方々に御来校いただきありがとうございました。保護者の皆様に見ていただいていることもあって、子供たちも張り切っている様子が多くみられました。4月の参観の時と比べ、「成長したな」と感じられませんでしたか。

1か月後には、それぞれ学年が一つ上がり、6年生は中学生に、後を引き継ぐ5年生は学校の顔である6年生に、また1年生は、新1年生を迎え、教えてあげる立場の2年生になります。この3月は、今の学年の総まとめとして次の学年への準備をしてほしいと考えています。保護者の皆様のご支援をよろしく申し上げます。

2月22日に「ありがとうの会」を開かせていただきました。地域や保護者の皆様には登下校の安全を見守っていただいたり、すずらんボランティアの方々にはスポーツ活動をはじめ校外学習の引率などで支えていただいたりと子供たちの生活が安全にそして実りあるものとなるように支えていただきました。子供たちの感謝の気持ちが伝わったでしょうか。お忙しい中、本当にありがとうございました。失礼かとは存じますが、今回ご参加いただけなかった方々にも紙面を持ちまして御礼を申し上げます。今後とも鈴蘭台小学校の子供たちを温かく見守っていただければ幸いです。どうぞよろしく申し上げます。

「学校だより」12月号に「感謝」について書かせていただきました。着任したばかりの私にたくさんの励ましのお言葉やあたたかいお声掛けをいただきました。ほんとうに温かく受け入れていただいたことに「感謝」申し上げます。一年間ありがとうございました。

校長 須田 啓一

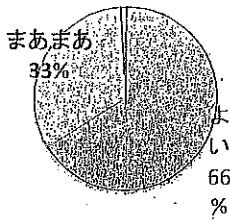


保護者アンケート結果より

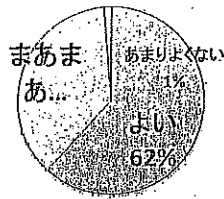
5月・10月の公開デー・運動会・音楽会には、たくさんの皆様にご参観いただき、ありがとうございました。日々の励ましと温かいご声援の中で、子供たちがのびのび活動している様子を御覧いただくことができました。アンケートの結果、概ね「よい・まあま」と感じていただいております。本校の教育活動を御理解いただいていることに感謝いたします。また、保護者の皆様からご意見ご感想を多数お寄せいただきました。結果とその考察、自由記述の一部を紹介します。なお、読みやすくするなど、項目ごとに抜粋し、まとめています。すべてを記載することができませんが、皆様の思いを受け止め、今後に生かしてまいりたいと思います。

公開デー(5・10月)

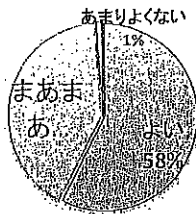
子供たちの様子(意欲)



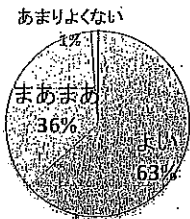
クラス・学校の様子



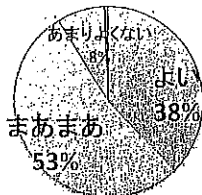
学習環境



分かりやすい授業の工夫

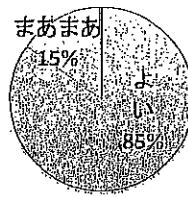


保護者のマナー

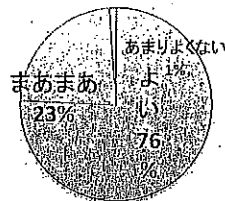


運動会

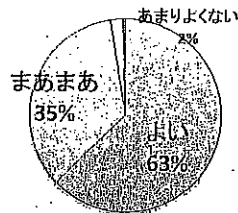
子供たちの様子(演技)



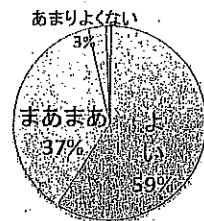
子供たちの様子(観覧・応援)



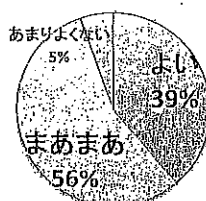
プログラム



観覧場所や昼食場所の設定

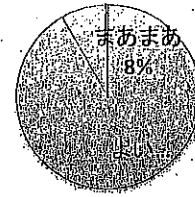


保護者のマナー

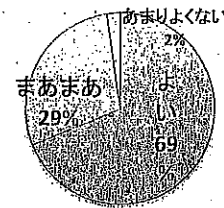


音楽会

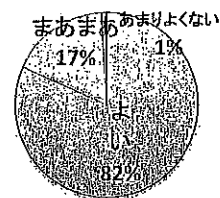
子供たちの様子(演技)



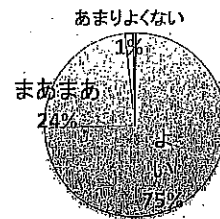
会場



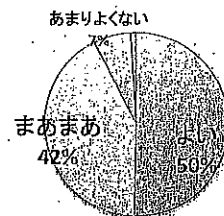
プログラム



時間(各演奏・音楽会全体)



保護者のマナー



1 学期公開デー

- ・入学するまで不安だったが、公開デーや運動会を見て、あの不安は何だったのかと思う。字の練習が家でははかどらず苦勞したが、入学してから着実に上達していて驚いている。
- ・クラスに活気があり、全員が学校を楽しんでいる姿に嬉しくなった。少しのことでも見逃さずに先生がほめていて、子供のやる気につながっている。クラスの雰囲気の良いさに安心した。
- ・テレビ画面を使うなど、子供たちが興味をもてる授業がとてもよかった。
- ・子供たちが次々と発表する姿はとても元気がよく、意欲も感じられた。
- ・公開デーでは、吹奏楽の演奏があったり、ゆずりあい運動があったりと参観以外にも充実していてよかった。

2 学期公開デー

- ・友人から「小学校に入ったら、大変よ」だと聞いていたが、親子ともども皆に親切にされている。ありがとうございます。
- ・一人一人が調べたことを自分の言葉で発表していた。発表・聞くなど、様々な力を育ててもらっている。
- ・工夫されていて子供たちも意欲的に授業に参加していてよかった。
- ・子供たちの熱心な姿を見ることができ、よかった。みんな落ち着いて学習していた。
- ・5時間目も公開されていたので、よかった。わかりやすく、みんなで意見を出しながら進めていく授業で、退屈することなく参加できる授業だった。
- 参観に来たので、教室に入って、静かに参観すべきではないか。
- 隣のお母さんが教室の真ん中で大きな声で話していたのが迷惑だった。謙虚な姿勢で参加していただきたい。
- 授業中の子供たちの態度(聞く姿勢や私語が目立つ)がとても気になる。これでは集中できないのではと思う。

運動会

- ・運動会で勝った時のポーズがかわいかった。
- ・必死で走る 45M 走に感動した。「タイムトラベラー」の発想が面白く、わが子も楽しかったらと思う。
- ・短い練習時間でそれぞれの学年の演技が、どれも素晴らしかった。3・4 年のソーラン節がかっこよかった。子供たちも楽しそうだった。
- ・5・6 年生の組体操はダンスの要素が入っていて、練習時間が短い中、すごく見ごたえがあった。3・4 年生のソーランは一生懸命かっこよく踊っていて素敵だった。ご指導ありがとうございました。
- ・各々が自分の力を出し切って、1つの素晴らしい演技を創り上げていて、最高学年の協力する力や成長をとっても感じ、感動した。練習から本番まで温かく見守っていただいた先生方に感謝している。
- ・門に警備の方が常駐してくださり、積極的にあいさつをしていただけたので、とても安心できた。
- いちばん前で日傘をさしている方がいた。場所もとるし、男性の方の顔にあたって危険だと思った。
- 待機している子供のところにテントがないのは心配になった。暑い中長時間日よけもなしでの運動会では、いつか熱中症の子が出るのではと心配だ。子供のところだけでもテントを立ててあげてほしい。
- 演技や競技を集中して観るといふ点では必要かもしれないが、演技中にお茶を飲めないのは熱中症の心配があり、改善してほしい。
- 開催時期が春になったこと、練習期間が短いこと、児童数が減少していることなどにより、年々プログラムの時間も短くなり、高度な演技が省かれてしまい、親として何か物足りなさを感じる。「覚える」要素の少ないプログラムをもう少し増やし、出番も多い方が、より楽しめる運動会になるのではないか。
- 今年は、前半の部の終わりがあまりにも早く、昼食開始の時間も早すぎたように思う。

音楽会

- ・音楽会で楽器移動やライト・放送をする姿や、見えないところで出演前後の教室で遊んでくれていた高学年に感動する。
- ・少ない人数ながらも迫力ある音を奏でていて、感動した。幕間が十分あり、周囲の方に迷惑をかけずに退席することができた。
- ・音楽会の完成度がすばらしく感動した。手の込んだ感じも伝わってきた。生き生きしているように見えた。
- ・どの学年も合奏は知っている曲ばかりで、とても楽しめた。選曲がよかった。
- ・選曲に工夫が見られ、大変見ごたえ聴きごたえがあった。子供たちの頑張りが伝わり大変よかった。
- ・親の私たちになじみ深い曲で楽しませてもらった。歌もうまいと思った。6 年生の歌を聴き、1 年の差はこんなにあるのかと驚いた。来年の姿が楽しみだ。
- ・どの学年も素晴らしく感動した。一生懸命頑張っている姿が伝わってきた。高学年になって、わが子の成長を感じた。
- 観客席に座ってしまうと(仕方がないが)木琴やオルガンなどの演奏者が全く見えなかった。
- 携帯で写真を撮ったり、荷物で席をとったまま最後の方まで戻ってこない方もいたりして少し残念だった。
- 学年ごとの観覧席の入れ替えをしてもらえると、保護者側も満足できると思った。
- 次の学年に代わる際の準備に時間がかかりすぎるという印象を受けた。もう少し先生のサポートがあればスムーズかなと思った。
- 保護者の中で演奏中にしゃべったり、スマホで撮影したりしている人がいた。私語・撮影禁止の張り紙をしたりプログラムの間に再度注意を呼びかけたりする必要性を感じた。

